■九鬼嘉隆　　　武将。九鬼氏の第8代当主で，信長，秀吉のもと，戦国最強の水軍大将として活躍した。海賊大名の異称。
くきよしたか

今川義元登場1542＝　　九鬼泰隆が志摩国英虞郡での拠点とする波切城で，泰隆の嫡男定隆の三男に生まれる。母は英虞郡甲賀の出身とされる。長兄浄隆は泰隆のもう一つの城，答志郡の田城城で誕生。

鉄砲伝来・・1543＝ 1歳：

志摩の国衆の一員九鬼氏の出自は不詳であるが，家伝書には藤原北家の子孫で，武勲を上げた隆良が地頭になったことに始まるも，子がなく養子，血が繋がらないものの隆良から数えて6代目に当たる。

ザビエル来日1549＝ 7歳：

織田信長登場1551＝ 9歳：父定隆の死去により，家督は長兄浄隆が継ぐ。

桶狭間の戦・1560＝18歳：伊勢国司北畠具教の援助を受けた志摩の地頭らに田城城を攻められ，浄隆が死去，その子澄隆を助けるも，城主を失った九鬼側は戦意を失い敗退し，朝熊山へ逃亡。

織田信長入京1568＝26歳：織田信長の京へ出張の際，_滝川一益の仲介で，信長の配下となり，船手の大将として志摩に赴き，地頭衆に降伏するように通達，これに従わなかった浦豊後を滅ぼし，

京都宣教許可1569＝27歳：_信長が北畠具教(大河内城)を攻めた際の活躍で，正式に織田家の家臣団の一員として迎えられる。

室町幕府滅亡1573＝31歳：織田氏が長島一向一揆を攻撃するにあたり，安宅船に乗って参陣し，

長島一揆鎮圧1574＝32歳：海上から射撃を行うなどして織田軍を援護，敵陣攻略に活躍。

安土城築城・1576＝34歳：石山本願寺側についた毛利水軍と戦った織田水軍は敗戦(第一次木津川口の戦い)。

上杉謙信没・1578＝36歳：激怒した信長に命じられ，伊勢湾で大鉄砲を備えた大船大安宅六艘を建造，大坂湾へ向かい，淡輪の海上で紀伊雑賀衆を大鉄砲で撃破，堺で信長の観艦を受け，毛利水軍を破り(第二次木津川口の戦い)，*志摩国七嶋，摂津国野田，福島等七千石の地の加増を受け，合計3万5,000石を領する大名になった。

安土教会許可1579＝37歳：安土に赴き，信長に年頭の挨拶。海賊の大将として荒々しい人物のイメージが強いが，_茶道に造詣が深く，この年，水野監物と茶会に参加したのを皮切りに，以後，たびたび，津田宗及らさまざまな茶会に参加したり，逆に自身がさまざまな茶会を催すなど，数寄者というより情報収集に油断がなかった。

石山合戦終・1580＝38歳：信長から，本願寺の寺内に出入する海上往還を異議なく保証させるように命じられ，摂津国花隈城攻めで，賊徒を滅ぼしたことについて信雄より感状をもらう。

ﾊﾞﾘﾆｬｰﾉ謁見 1581＝39歳：この年は，茶会三昧，

本能寺の変・1582＝40歳：織田氏より淡路衆と共に備前の方に向かうように命じられるが，信長が横死，前後の動向は不明。

長久手の戦・1584＝42歳：小牧・長久手の戦いの際に，_滝川一益の誘いによって羽柴秀吉陣営に寝返り，南伊勢の松ヶ島城の攻撃に田丸直息とともに参加，海上封鎖，沿岸部を放火して回り，一益と共に海上から侵攻して，信雄方の蟹江城・下島城などを攻略するも，信雄と家康軍により蟹江城を攻撃され逃走。蒲生氏郷が南伊勢に入部するとその与力として配属されるなど，秀吉に出仕後も，信長同様に水軍の頭領として重用され，

豊臣秀吉関白1585＝43歳：_従五位下・大隅守に叙位・任官し，御師である久保倉太夫に知行宛行状を発給。答志郡鳥羽の地を本拠地と定め，鳥羽城の築城に着手，

秀吉太政大臣1586＝44歳：津田宗及も同道して，顕如と対面。

ﾊﾞﾃﾚﾝ追放令 1587＝45歳：九州の島津攻めの際に警固を命じられ，小西行長らと薩摩平佐城を攻める間も，秀吉の茶会に参加。

刀狩海賊取締1588＝46歳：聚楽行幸で，豊臣大名とともに行列に参列。

秀吉全国統一1590＝48歳：小田原遠征時に秀吉より船手衆を命じられ出兵し，脇坂・加藤・長宗我部らと水軍を率いて，清水正令の伊豆下田城を攻める一方，奥州仕置での氏郷の会津転封には随行しなかった。

文禄の役・・1592＝50歳：_藤堂高虎，脇坂安治，加藤嘉明らと，紀伊，備前の警固船を率いて，朝鮮に赴くも，朝鮮水軍節度使李舜臣，元均等に敗れ，交代を余儀なくされる。秀吉から〞十艘の船〞造船するように命じられ，

方広寺大仏殿1593＝51歳：_熊川沖に襲来した朝鮮軍と戦い，敵船二艘を乗捕った後，日本へ帰国。

ﾙｿﾝ島通交・ 1594＝52歳：_脇坂安治と交代して在番するため，朝鮮に渡る間，居城鳥羽城が完成したという。

関白秀次事件1595＝53歳：九鬼氏が宮中に鯨肉を二桶献上。

26聖人殉教・1596＝54歳：徳川家康が嘉隆の伏見の別荘を訪ねた。

慶長の役・・1597＝55歳：慶長の役には出陣せず，_息子守隆に家督を譲り，隠居領五千石を領する。

豊臣秀吉没・1598＝56歳：朝廷に鯨肉を献上。増田長盛らから，造船について指示を受ける。子守隆とともに，五奉行から大坂城普請への参加，船舶の用意するよう，指示を受け，法体することを禁じられる。

前田利家没・1599＝57歳：子守隆が諸大夫成をして，従五位下に叙任される。

関ヶ原の戦・1600＝58歳：_関ヶ原の戦いが起こると，西軍に応じ，紀伊新宮の堀内氏善と鳥羽城に籠もる。東軍に与した子守隆から諌められるるも聞かず，安乗城趾に入ったため，子守隆は西軍船の往来を防止，堀内氏善とともに九鬼嘉隆軍として，加茂五箇村の船津村で，九鬼守隆軍と合戦になって敗れ，和具の洞仙庵で切腹し没した。
子孫に，「〞いき〞の構造」で有名な哲学者九鬼周造がいる。

Wikipedia「九鬼嘉隆」，豊田祥三「九鬼嘉隆と九鬼水軍――戦国最強を誇った水軍大将の興亡」，